

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	
信託期間	2006年12月20日から、原則として無期限です。	
運用方針	<p>ヨーロッパリート・マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）を通じて、ヨーロッパの不動産投資信託証券を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。</p> <p>外貨建資産（マザーファンドの投資信託財産に属する外貨建資産の時価総額のうち、この投資信託財産に属するとみなした額を含みます。）については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>マザーファンドの運用にあたっては、リーフアメリカ エル エル シーに外貨建資産の運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託します。</p>	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	ヨーロッパリート・マザーファンド	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。
	ヨーロッパリート・マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。</p> <p>分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。</p> <p>収益分配は、主として配当等収益等から行います。</p> <p>ただし、6月と12月の決算時の分配方針は、それぞれの決算日に売買益（評価益を含みます。）等が存在するときは、配当等収益に売買益（評価益を含みます。）等を加えた額を分配対象収益として収益分配を行います。</p> <p>分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。</p> <p>分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。</p>	

運用報告書(全体版)

ワールド・リート・セレクション (欧州)

第184期(決算日 2022年4月15日) 第187期(決算日 2022年7月15日)

第185期(決算日 2022年5月16日) 第188期(決算日 2022年8月15日)

第186期(決算日 2022年6月15日) 第189期(決算日 2022年9月15日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「ワールド・リート・セレクション (欧州)」は、2022年9月15日に第189期決算を迎えたので、過去6ヵ月間（第184期～第189期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index		為替レート (ユーロ/円)	為替レート (イギリス ポンド/円)	投資信託 証券組 入比率	純資 産額
	(分配)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%	ポイント	%	円	円	%	百万円
160期(2020年4月15日)	1,385	5	△ 0.6	1,884.76	0.6	117.73	135.22	93.2	722
161期(2020年5月15日)	1,203	5	△12.8	1,754.77	△ 6.9	116.08	131.33	92.5	630
162期(2020年6月15日)	1,386	5	15.6	1,961.61	11.8	120.68	134.14	94.8	726
163期(2020年7月15日)	1,339	5	△ 3.0	1,934.22	△ 1.4	122.43	134.92	94.5	698
164期(2020年8月17日)	1,369	5	2.6	1,975.18	2.1	126.20	139.56	96.0	712
165期(2020年9月15日)	1,297	5	△ 4.9	1,969.42	△ 0.3	125.49	135.77	95.0	669
166期(2020年10月15日)	1,262	5	△ 2.3	1,973.08	0.2	123.64	137.06	94.3	656
167期(2020年11月16日)	1,438	5	14.3	2,075.76	5.2	123.94	138.33	95.7	737
168期(2020年12月15日)	1,474	5	2.9	2,092.52	0.8	126.60	138.93	96.4	746
169期(2021年1月15日)	1,508	5	2.6	2,143.27	2.4	126.22	142.16	96.4	758
170期(2021年2月15日)	1,483	5	△ 1.3	2,092.35	△ 2.4	127.44	145.85	95.9	744
171期(2021年3月15日)	1,598	5	8.1	2,135.91	2.1	130.34	151.94	96.7	797
172期(2021年4月15日)	1,628	5	2.2	2,228.71	4.3	130.56	150.21	97.0	801
173期(2021年5月17日)	1,704	5	5.0	2,240.39	0.5	132.77	154.23	96.3	837
174期(2021年6月15日)	1,817	5	6.9	2,412.74	7.7	133.45	155.39	96.7	883
175期(2021年7月15日)	1,754	5	△ 3.2	2,435.08	0.9	130.07	152.13	95.5	853
176期(2021年8月16日)	1,831	5	4.7	2,569.67	5.5	129.15	151.74	95.0	877
177期(2021年9月15日)	1,741	5	△ 4.6	2,437.67	△ 5.1	129.47	151.39	95.3	824
178期(2021年10月15日)	1,721	5	△ 0.9	2,402.23	△ 1.5	132.06	155.77	95.1	807
179期(2021年11月15日)	1,763	5	2.7	2,493.22	3.8	130.50	152.99	94.8	816
180期(2021年12月15日)	1,695	5	△ 3.6	2,407.36	△ 3.4	128.23	150.59	94.6	776
181期(2022年1月17日)	1,791	5	6.0	2,418.44	0.5	130.45	156.35	95.0	812
182期(2022年2月15日)	1,711	5	△ 4.2	2,305.15	△ 4.7	130.56	156.24	96.3	774
183期(2022年3月15日)	1,720	5	0.8	2,326.95	0.9	129.48	153.88	95.5	770
184期(2022年4月15日)	1,923	5	12.1	2,329.20	0.1	136.53	164.99	95.4	854
185期(2022年5月16日)	1,740	5	△ 9.3	2,047.55	△12.1	134.95	159.07	94.3	761
186期(2022年6月15日)	1,634	5	△ 5.8	1,842.91	△10.0	140.80	162.21	95.0	697
187期(2022年7月15日)	1,584	5	△ 2.8	1,764.81	△ 4.2	139.18	164.25	95.1	674
188期(2022年8月15日)	1,690	5	7.0	1,992.12	12.9	136.49	161.55	94.8	705
189期(2022年9月15日)	1,511	5	△10.3	1,671.61	△16.1	142.97	165.29	95.2	627

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。

(注) FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、当該日前営業日の現地終値を使用しております。また、為替レートは対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値です。

(注) 参考指数は当作成期間未現在で発表されている数値を使用しており、過去に遡って修正される場合があります。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index		為替レート (ユーロ/円)	為替レート (イギリス ポンド/円)	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率		(参考指数)	騰 落 率			
第184期	(期 首) 2022年3月15日	円 1,720	% -	ポイント 2,326.95	% -	円 129.48	円 153.88	% 95.5
	3月末	1,906	10.8	2,369.16	1.8	136.70	160.89	94.7
	(期 末) 2022年4月15日	1,928	12.1	2,329.20	0.1	136.53	164.99	95.4
第185期	(期 首) 2022年4月15日	1,923	-	2,329.20	-	136.53	164.99	95.4
	4月末	1,873	△ 2.6	2,235.59	△ 4.0	135.83	161.54	94.8
	(期 末) 2022年5月16日	1,745	△ 9.3	2,047.55	△12.1	134.95	159.07	94.3
第186期	(期 首) 2022年5月16日	1,740	-	2,047.55	-	134.95	159.07	94.3
	5月末	1,804	3.7	2,112.91	3.2	137.76	161.76	94.2
	(期 末) 2022年6月15日	1,639	△ 5.8	1,842.91	△10.0	140.80	162.21	95.0
第187期	(期 首) 2022年6月15日	1,634	-	1,842.91	-	140.80	162.21	95.0
	6月末	1,647	0.8	1,813.01	△ 1.6	142.67	165.71	94.9
	(期 末) 2022年7月15日	1,589	△ 2.8	1,764.81	△ 4.2	139.18	164.25	95.1
第188期	(期 首) 2022年7月15日	1,584	-	1,764.81	-	139.18	164.25	95.1
	7月末	1,668	5.3	1,931.15	9.4	137.25	163.86	95.6
	(期 末) 2022年8月15日	1,695	7.0	1,992.12	12.9	136.49	161.55	94.8
第189期	(期 首) 2022年8月15日	1,690	-	1,992.12	-	136.49	161.55	94.8
	8月末	1,551	△ 8.2	1,765.47	△11.4	139.03	161.80	95.0
	(期 末) 2022年9月15日	1,516	△10.3	1,671.61	△16.1	142.97	165.29	95.2

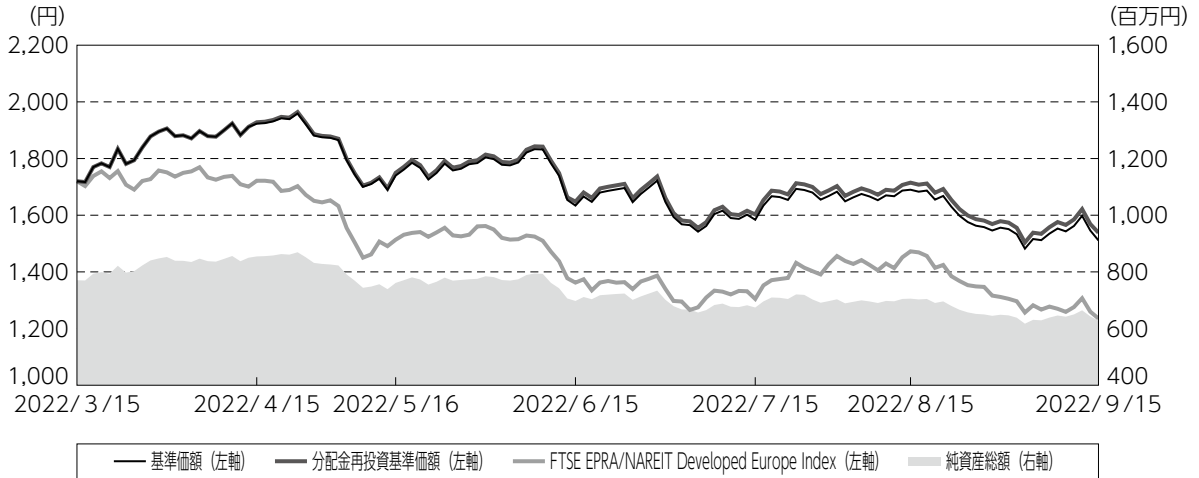
(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金（税引前）込み、騰落率は期首比。

FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、FTSE Groupが算出する指数で、売買高の大きいヨーロッパの不動産関連証券によって構成されています。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2022年3月16日～2022年9月15日）



第184期首：1,720円

第189期末：1,511円（既払分配金（税引前）：30円）

騰落率：△10.6%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexです。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2022年3月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「ヨーロッパリート・マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・為替が対ユーロや対イギリスポンドで円安となったことがプラス寄与となりました。

（主なマイナス要因）

- ・英国のセグロやトライタックス・ビッグ・ボックスREITなどが下落したことがマイナスに影響しました。

投資環境

（2022年3月16日～2022年9月15日）

ヨーロッパのリート市場は、2022年7月上旬にかけては、天然ガス供給を巡りロシアと欧州との対立激化が意識されたほか、インフレ抑制のため各国の中央銀行が金融引き締め姿勢を強めたことなどを背景に、長期金利が上昇したことが嫌気され、下落基調を辿る展開となりました。しかしその後は、長期金利の低下や好調な企業決算を受け株式市場が上昇したことなどから投資家センチメントが改善し、反発しました。8月中旬以降は、インフレ高進によりイングランド銀行（英中央銀行、BOE）による積極的な利上げが警戒されたことに加えて、ドイツの生産者物価指数（PPI）が前年比で伸びが加速したことから長期金利が上昇し、リーートの利回り面での投資妙味が低下したほか資金調達コストの上昇が悪材料視され、再び下落する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2022年3月16日～2022年9月15日）

<ワールド・リート・セレクション（欧州）>

「ヨーロッパリート・マザーファンド」の受益証券の組入比率は、概ね90%以上で推移させ、高位の組入れを維持しました。また、実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いませんでした。

○ヨーロッパリート・マザーファンド

リーートの組入比率は概ね90%以上を維持し、高位を保ちました。また、組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いませんでした。

ヨーロッパ各国の経済動向や個別銘柄のバリュエーションに注目し、国別の投資比率や個別銘柄の組入比率を随時変更しました。

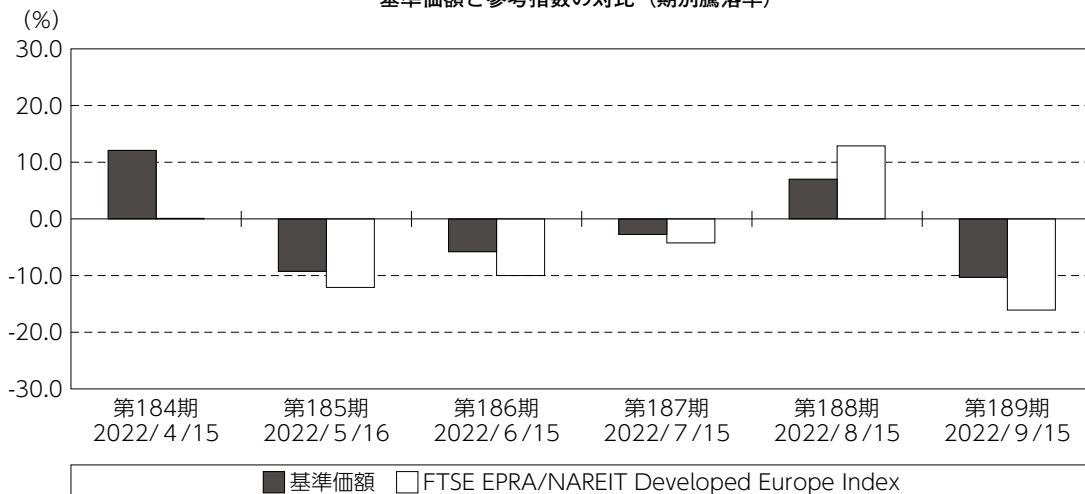
ベルギーのエクシオール・スチューデント・ハウジングを全て売却しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2022年3月16日～2022年9月15日）

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexの騰落率を17.6%上回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

（注）参考指数は、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexです。

分配金

（2022年3月16日～2022年9月15日）

当作成期間におきましては、主に配当等収益を原資として、第184期から第189期の決算期に、それぞれ1万口当たり5円（税引前）、合計30円（税引前）の分配を行いました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第184期	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期
	2022年3月16日～ 2022年4月15日	2022年4月16日～ 2022年5月16日	2022年5月17日～ 2022年6月15日	2022年6月16日～ 2022年7月15日	2022年7月16日～ 2022年8月15日	2022年8月16日～ 2022年9月15日
当期分配金	5	5	5	5	5	5
（対基準価額比率）	0.259%	0.287%	0.305%	0.315%	0.295%	0.330%
当期の収益	5	3	0	5	5	1
当期の収益以外	—	1	4	—	—	3
翌期繰越分配対象額	128	126	122	123	127	124

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（投資環境）

ヨーロッパのリート市場は、当面は不安定な展開が予想されます。ロシア・ウクライナ紛争や、エネルギー、穀物の価格高騰などを受けてインフレ圧力が続いており、欧州中央銀行（ECB）やBOEは金融引き締めを加速せざるを得ず、欧州の景気後退リスクが高まっています。また、追加的な利上げが見込まれることから、リーートの資金調達コストの増加が意識されます。ただ、リーートの保有する商業用不動産の賃貸借契約で、インフレに連動して賃料が上昇する条項が定められていることから、テナントの賃料増額改定が見込まれ、リーートの業績を下支えすると予想されます。バリュエーション面においても割安な水準となっていることから、投資家からの資金流入が期待されます。

（運用方針）

<ワールド・リート・セレクション（欧州）>

主要投資対象である「ヨーロッパリート・マザーファンド」の受益証券の組入比率は、概ね90%以上とする方針です。ただし、投資環境や資金動向等を勘案して、実質組入比率を引き下げる場合があります。

○ヨーロッパリート・マザーファンド

リーフ アメリカ エル エル シーに、外貨建資産の運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託しています。なお、リーフ アメリカ エル エル シーは投資判断に関しDWSオルタナティブズ・グローバル・リミテッドに再委託しています。再委託先運用会社では中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分およびセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップ・アプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2022年3月16日～2022年9月15日）

項 目	第184期～第189期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	14 (9) (5) (1)	0.832 (0.499) (0.277) (0.055)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (投 資 信 託 証 券)	0 (0)	0.006 (0.006)	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (投 資 信 託 証 券)	1 (1)	0.047 (0.047)	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0) (0)	0.069 (0.062) (0.007) (0.001)	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	16	0.954	
作成期間中の平均基準価額は、1,741円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

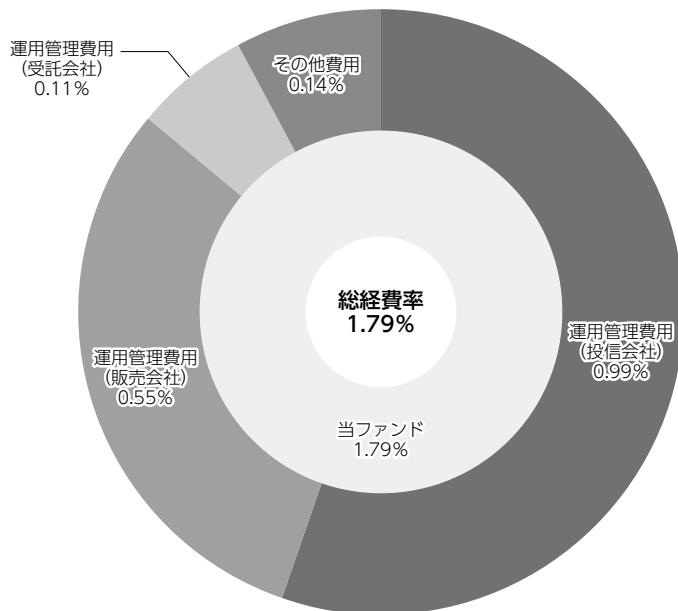
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年3月16日～2022年9月15日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第 184 期 ～ 第 189 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ヨーロッパリート・マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 57,430	千円 76,200

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年3月16日～2022年9月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2022年9月15日現在）

親投資信託残高

銘柄	第 183 期 末	第 189 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ヨーロッパリート・マザーファンド	千口 594,605	千口 537,174	千円 620,704

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2022年9月15日現在）

項 目	第 189 期 末	
	評 価 額	比 率
ヨーロッパリート・マザーファンド	千円 620,704	% 98.3
コーポレートローン等、その他	10,798	1.7
投資信託財産総額	631,502	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

（注）ヨーロッパリート・マザーファンドにおいて、作成期間末における外貨建純資産（830,604千円）の投資信託財産総額（854,655千円）に対する比率は97.2%です。

（注）外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1ユーロ=142.97円、1イギリスポンド=165.29円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第184期末	第185期末	第186期末	第187期末	第188期末	第189期末
	2022年4月15日現在	2022年5月16日現在	2022年6月15日現在	2022年7月15日現在	2022年8月15日現在	2022年9月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	858,742,642	764,847,327	700,792,701	677,711,449	709,047,486	631,502,714
コール・ローン等	12,195,821	11,404,977	12,143,077	10,200,201	10,186,485	9,797,728
ヨーロッパリート・マザーファンド(評価額)	846,546,821	753,442,350	688,649,624	667,511,248	698,861,001	620,704,986
未収入金	—	—	—	—	—	1,000,000
(B) 負債	4,197,106	3,702,650	3,402,464	3,460,288	3,526,011	3,568,641
未払収益分配金	2,222,271	2,186,725	2,134,111	2,128,343	2,086,759	2,077,377
未払解約金	813,405	362,047	217,487	382,127	454,331	563,849
未払信託報酬	1,152,174	1,144,681	1,042,498	942,260	977,076	920,035
未払利息	11	11	11	7	4	11
その他未払費用	9,245	9,186	8,357	7,551	7,841	7,369
(C) 純資産総額(A－B)	854,545,536	761,144,677	697,390,237	674,251,161	705,521,475	627,934,073
元本	4,444,542,392	4,373,450,379	4,268,223,978	4,256,686,915	4,173,519,769	4,154,755,593
次期繰越損益金	△3,589,996,856	△3,612,305,702	△3,570,833,741	△3,582,435,754	△3,467,998,294	△3,526,821,520
(D) 受益権総口数	4,444,542,392口	4,373,450,379口	4,268,223,978口	4,256,686,915口	4,173,519,769口	4,154,755,593口
1万口当たり基準価額(C/D)	1,923円	1,740円	1,634円	1,584円	1,690円	1,511円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第184期3,589,996,856円、第185期3,612,305,702円、第186期3,570,833,741円、第187期3,582,435,754円、第188期3,467,998,294円、第189期3,526,821,520円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第184期0.1923円、第185期0.1740円、第186期0.1634円、第187期0.1584円、第188期0.1690円、第189期0.1511円です。

(注) 当ファンドの第184期首元本額は4,480,200,315円、第184～189期中追加設定元本額は43,848,246円、第184～189期中一部解約元本額は369,292,968円です。

○損益の状況

項 目	第184期	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期
	2022年3月16日～ 2022年4月15日	2022年4月16日～ 2022年5月16日	2022年5月17日～ 2022年6月15日	2022年6月16日～ 2022年7月15日	2022年7月16日～ 2022年8月15日	2022年8月16日～ 2022年9月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 66	△ 259	△ 260	△ 197	△ 124	△ 228
受取利息	2	－	15	1	5	－
支払利息	△ 68	△ 259	△ 275	△ 198	△ 129	△ 228
(B) 有価証券売買損益	93,400,017	△ 76,408,475	△ 42,265,957	△ 18,178,782	47,475,945	△ 71,354,668
売買益	94,106,098	723,040	852,310	56,258	48,345,892	295,556
売買損	△ 706,081	△ 77,131,515	△ 43,118,267	△ 18,235,040	△ 869,947	△ 71,650,224
(C) 信託報酬等	△ 1,161,452	△ 1,153,905	△ 1,050,874	△ 949,830	△ 984,939	△ 927,421
(D) 当期損益金 (A + B + C)	92,238,499	△ 77,562,639	△ 43,317,091	△ 19,128,809	46,490,882	△ 72,282,317
(E) 前期繰越損益金	△ 349,604,344	△ 255,059,212	△ 326,296,450	△ 370,280,285	△ 383,398,411	△ 336,885,663
(F) 追加信託差損益金	△ 3,330,408,740	△ 3,277,497,126	△ 3,199,086,089	△ 3,190,898,317	△ 3,129,004,006	△ 3,115,576,163
(配当等相当額)	(45,099,611)	(44,398,767)	(43,346,254)	(43,240,745)	(42,409,985)	(42,239,501)
(売買損益相当額)	(△ 3,375,508,351)	(△ 3,321,895,893)	(△ 3,242,432,343)	(△ 3,234,139,062)	(△ 3,171,413,991)	(△ 3,157,815,664)
(G) 計 (D + E + F)	△ 3,587,774,585	△ 3,610,118,977	△ 3,568,699,630	△ 3,580,307,411	△ 3,465,911,535	△ 3,524,744,143
(H) 収益分配金	△ 2,222,271	△ 2,186,725	△ 2,134,111	△ 2,128,343	△ 2,086,759	△ 2,077,377
次期繰越損益金 (G + H)	△ 3,589,996,856	△ 3,612,305,702	△ 3,570,833,741	△ 3,582,435,754	△ 3,467,998,294	△ 3,526,821,520
追加信託差損益金	△ 3,330,408,740	△ 3,277,497,126	△ 3,199,086,089	△ 3,190,898,317	△ 3,129,004,006	△ 3,115,576,163
(配当等相当額)	(45,104,449)	(44,399,976)	(43,347,085)	(43,243,346)	(42,411,585)	(42,240,636)
(売買損益相当額)	(△ 3,375,513,189)	(△ 3,321,897,102)	(△ 3,242,433,174)	(△ 3,234,141,663)	(△ 3,171,415,591)	(△ 3,157,816,799)
分配準備積立金	11,946,249	10,938,027	8,781,023	9,460,051	10,977,211	9,470,024
繰越損益金	△ 271,534,365	△ 345,746,603	△ 380,528,675	△ 400,997,488	△ 349,971,499	△ 420,715,381

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 当ファンドが投資対象としている投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託する場合における当該委託に要する費用は2,222,499円です。

(注) 収益分配金

決算期	第184期	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期
(a) 配当等収益(費用控除後)	3,298,164円	1,349,900円	237,423円	2,838,248円	3,792,614円	627,291円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	45,104,449円	44,399,976円	43,347,085円	43,243,346円	42,411,585円	42,240,636円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	10,870,356円	11,774,852円	10,677,711円	8,750,146円	9,271,356円	10,920,110円
分配対象収益(a + b + c + d)	59,272,969円	57,524,728円	54,262,219円	54,831,740円	55,475,555円	53,788,037円
分配対象収益(1万口当たり)	133円	131円	127円	128円	132円	129円
分配金額	2,222,271円	2,186,725円	2,134,111円	2,128,343円	2,086,759円	2,077,377円
分配金額(1万口当たり)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

○分配金のお知らせ

	第184期	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期
1万口当たり分配金(税引前)	5円	5円	5円	5円	5円	5円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取寄せ申込みを取扱った販売会社の本支店					

＜お知らせ＞

該当事項はございません。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

ヨーロッパリート・マザーファンド

第18期 運用状況のご報告

決算日：2022年9月15日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引（上場等の前の新規募集または売出し、もしくは上場等の後の追加募集または売出しにかかるものを含みます。以下同じ。）されている不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index		為替レート (ユーロ/円)	投資信託証券 組入比率	純資産額
	期騰落率	中率	(参考指数)	期騰落率			
	円	%	ポイント	%	円	%	百万円
14期 (2018年9月18日)	11,551	8.9	2,230.88	5.0	130.51	96.5	1,864
15期 (2019年9月17日)	10,937	△ 5.3	2,163.85	△ 3.0	119.13	95.6	1,361
16期 (2020年9月15日)	8,901	△18.6	1,969.42	△ 9.0	125.49	96.4	824
17期 (2021年9月15日)	12,663	42.3	2,437.67	23.8	129.47	96.3	960
18期 (2022年9月15日)	11,555	△ 8.7	1,671.61	△31.4	142.97	96.3	853

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、当該日前営業日の現地終値を使用しております。また、為替レートは、対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値です。

(注) 参考指数は当期末現在で発表されている数値を使用しており、過去に遡って修正される場合があります。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index		為替レート (ユーロ/円)	投資信託証券 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首) 2021年9月15日	円 12,663	% —	ポイント 2,437.67	% —	円 129.47	% 96.3
9月末	12,212	△ 3.6	2,323.30	△ 4.7	129.86	96.4
10月末	12,906	1.9	2,481.75	1.8	132.77	96.9
11月末	12,665	0.0	2,468.63	1.3	128.41	96.0
12月末	13,102	3.5	2,468.69	1.3	130.51	96.4
2022年1月末	12,959	2.3	2,395.90	△ 1.7	128.66	96.8
2月末	12,934	2.1	2,325.03	△ 4.6	129.34	97.7
3月末	14,246	12.5	2,369.16	△ 2.8	136.70	95.7
4月末	14,050	11.0	2,235.59	△ 8.3	135.83	95.8
5月末	13,590	7.3	2,112.91	△13.3	137.76	95.2
6月末	12,444	△ 1.7	1,813.01	△25.6	142.67	96.0
7月末	12,662	△ 0.0	1,931.15	△20.8	137.25	96.6
8月末	11,817	△ 6.7	1,765.47	△27.6	139.03	96.1
(期 末) 2022年9月15日	11,555	△ 8.7	1,671.61	△31.4	142.97	96.3

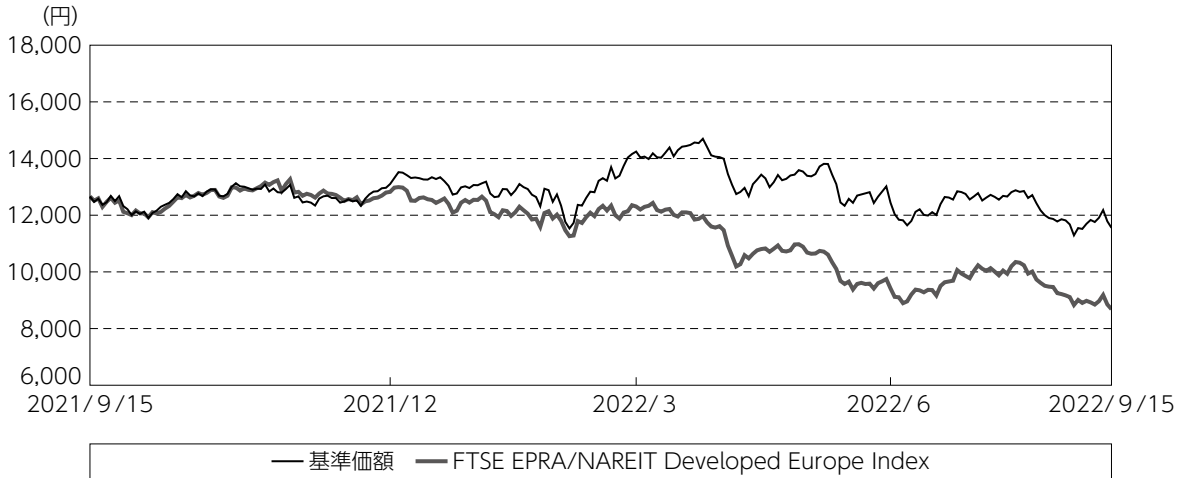
(注) 騰落率は期首比。

FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、FTSE Groupが算出する指数で、売買高の大きいヨーロッパの不動産関連証券によって構成されています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2021年9月16日～2022年9月15日)



(注) 参考指数は、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexです。

(注) 参考指数は、期首(2021年9月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・フランスのクレピエールが上昇したことがプラス寄与となりました。
- ・為替が対ユーロや対イギリスポンドで円安となったことがプラス寄与となりました。

(主なマイナス要因)

- ・英国のセグロやトライタックス・ビッグ・ボックスREITなどが下落したことがマイナスに影響しました。

投資環境

(2021年9月16日～2022年9月15日)

ヨーロッパのリート市場は、好調な企業決算を背景に株式市場が堅調に推移する中、投資家のリスク選好の動きが見られたものの、新型コロナウイルスの新たな変異株（オミクロン株）が確認され、先行きの不透明感が高まったことから、一進一退の展開となりました。2022年に入ってから、経済活動の正常化への期待から客足の回復が見込まれる商業施設に投資するリートを買戻す動きが続いたものの、イングランド銀行（英中央銀行、BOE）や欧州中央銀行（ECB）によるタカ派サプライズ（予想より早い金融緩和の見直し）を受けて長期金利上昇への警戒感から、産業施設や貸倉庫に投資するリートなどを中心に軟調に推移しました。2月下旬のロシアによるウクライナ侵攻や3月に入るとロシア軍が欧州最大規模の原発を砲撃したとの報道を受けて、投資家心理が悪化し大きく下落したものの、調整一巡後は株式市場が反発したことなどから、相場が持ち直す動きとなりました。7月上旬にかけては、天然ガス供給を巡りロシアと欧州との対立激化が意識されたほか、インフレ抑制のため各国の中央銀行が金融引き締め姿勢を強めたことなどを背景に、長期金利が上昇したことが嫌気され、下落基調を辿る展開となりました。しかしその後は、長期金利の低下や好調な企業決算を受け株式市場が上昇したことなどから投資家センチメントが改善し、反発しました。8月中旬以降は、インフレ高進によりBOEによる積極的な利上げが警戒されたことに加えて、ドイツの生産者物価指数（PPI）が前年比で伸びが加速したことなどから長期金利が上昇し、リートの利回り面での投資妙味が低下したほか資金調達コストの上昇が悪材料視され、再び下落する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2021年9月16日～2022年9月15日)

リートの組入比率は、概ね90%以上を維持し、高位を保ちました。組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いませんでした。

ヨーロッパ各国の経済動向や個別銘柄のバリュエーションに注目し、国別の投資比率や個別銘柄の組入比率を随時変更しました。

ドイツのアムストリア・オフィス・リートやベルギーのベフィモを全て売却した一方、ベルギーのウェアハウス・ド・ポウやフランスのICADEを新規に買い付けました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2021年9月16日～2022年9月15日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexの騰落率を22.7%上回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

今後の運用方針

(投資環境)

ヨーロッパのリート市場は、当面は不安定な展開が予想されます。ロシア・ウクライナ紛争や、エネルギー、穀物の価格高騰などをを受けてインフレ圧力が続いており、ECBやBOEは金融引き締めを加速せざるを得ず、欧州の景気後退リスクが高まっています。また、追加的な利上げが見込まれることから、リーートの資金調達コストの増加が意識されます。ただ、リーートの保有する商業用不動産の賃貸借契約で、インフレに連動して賃料が上昇する条項が定められていることから、テナントの賃料増額改定が見込まれ、リーートの業績を下支えすると予想されます。バリュエーション面においても割安な水準となっていることから、投資家からの資金流入が期待されます。

(運用方針)

リーフ アメリカ エル エル シーに、外貨建資産の運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託しています。なお、リーフ アメリカ エル エル シーは投資判断に関しDWSオルタナティブズ・グローバル・リミテッドに再委託しています。再委託先運用会社では中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分およびセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップ・アプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

○1万口当たりの費用明細

(2021年9月16日～2022年9月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 4 (4)	% 0.029 (0.029)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	16 (16)	0.122 (0.122)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	18 (18)	0.142 (0.141)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	38	0.293	
期中の平均基準価額は、12,965円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年9月16日～2022年9月15日)

投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付		
	口 数	金 額	口 数	金 額	
外	ユーロ	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
	ドイツ				
	ALSTRIA OFFICE REIT-AG	0.63	12	27	544
	小 計	0.63	12	27	544
	フランス				
	GECINA SA	0.13	14	2	261
	ICADE	6 (-)	439 (△ 5)	0.36	22
	KLEPIERRE	11 (-)	223 (△ 14)	20	474
	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD	1	85	4	212
	小 計	19 (-)	763 (△ 19)	27	970
国	オランダ				
	NSI NV	0.94	32	0.51	19
	小 計	0.94	32	0.51	19

ヨーロッパリート・マザーファンド

銘 柄	買 付		売 付		
	口 数	金 額	口 数	金 額	
外	ユーロ	千口	千ユーロ	千ユーロ	
	スペイン				
	INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI	5 (-)	40 (△ 7)	1	14
	MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	21 (-)	217 (△ 9)	1	11
	小 計	27 (-)	258 (△ 16)	3	26
	ベルギー				
	BEFIMMO	0.34	11	5	272
	WAREHOUSES DE PAUW SCA	5	209	-	-
	AEDIFICA	2	244	0.533	57
	XIOR STUDENT HOUSING NV	3	170	3	171
	小 計	11	636	9	502
	ユ ー ロ 計	60 (-)	1,702 (△ 36)	68	2,063
	イギリス		千イギリスポンド		千イギリスポンド
	UNITE GROUP PLC/THE	8	91	4	55
BRITISH LAND CO PLC	17	92	5	29	
DERWENT LONDON PLC	0.45	12	0.52	15	
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	0.99	6	10	75	
LAND SECURITIES GROUP PLC	12	100	6	45	
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	76	196	9	24	
SEGRO PLC	13	153	14	184	
PRS REIT PLC/THE	40	42	81	85	
TRITAX BIG BOX REIT PLC	114	255	14	30	
ASSURA PLC	86	59	105	76	
REGIONAL REIT LTD	19	14	22	20	
小 計	391	1,025	274	643	

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注) () 内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2021年9月16日～2022年9月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年9月15日現在)

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(ユーロ・・・ドイツ)	千口	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	27	—	—	—	—
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	27 —	—	—	—
(ユーロ・・・フランス)			千ユーロ		
GECINA SA	4	2	238	34,040	4.0
ICADE	—	6	269	38,584	4.5
KLEPIERRE	26	17	365	52,186	6.1
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD	8	5	294	42,111	4.9
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	40 —	32 —	1,167 —	166,923 <19.6%>
(ユーロ・・・オランダ)			千ユーロ		
NSI NV	4	5	146	21,003	2.5
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	4 —	5 —	146 —	21,003 <2.5%>
(ユーロ・・・スペイン)			千ユーロ		
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI	40	43	244	34,966	4.1
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	20	41	370	53,007	6.2
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	61 —	85 —	615 —	87,973 <10.3%>
(ユーロ・・・ベルギー)			千ユーロ		
BEFIMMO	5	—	—	—	—
WAREHOUSES DE PAUW SCA	—	5	158	22,623	2.7
AEDIFICA	2	4	393	56,205	6.6
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	8 —	10 —	551 —	78,828 <9.2%>
ユ ー ロ 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	141 —	133 —	2,481 —	354,729 <41.6%>
(イギリス)			千イギリスポンド		
UNITE GROUP PLC/THE	24	28	288	47,654	5.6
BRITISH LAND CO PLC	63	75	304	50,362	5.9
DERWENT LONDON PLC	8	8	193	31,960	3.7
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	28	19	97	16,083	1.9
LAND SECURITIES GROUP PLC	48	55	342	56,573	6.6
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	62	129	266	43,987	5.2
SEGRO PLC	45	44	391	64,757	7.6
PRS REIT PLC/THE	262	221	221	36,553	4.3
TRITAX BIG BOX REIT PLC	129	229	372	61,646	7.2
ASSURA PLC	310	292	184	30,482	3.6
REGIONAL REIT LTD	242	238	165	27,386	3.2
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,224 11	1,341 11	2,828 —	467,449 <54.8%>
合 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,366 20	1,474 20	— —	822,178 <96.3%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年9月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 822,178	% 96.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	32,477	3.8
投 資 信 託 財 産 総 額	854,655	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(830,604千円)の投資信託財産総額(854,655千円)に対する比率は97.2%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1ユーロ=142.97円、1イギリスポンド=165.29円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年9月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	854,655,486 円
コール・ローン等	28,822,186
投資証券(評価額)	822,178,637
未収配当金	3,654,663
(B) 負債	1,000,118
未払解約金	1,000,000
未払利息	28
その他未払費用	90
(C) 純資産総額(A-B)	853,655,368
元本	738,776,984
次期繰越損益金	114,878,384
(D) 受益権総口数	738,776,984口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,555円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.1555円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は758,443,314円、期中追加設定元本額は86,964,848円、期中一部解約元本額は106,631,178円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

ワールド・リート・セレクション (欧州)	537,174,372円
グローバル・リート・セレクション	191,053,460円
DCグローバル・リート・セレクション	10,549,152円

○損益の状況 (2021年9月16日~2022年9月15日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	32,596,002 円
受取配当金	32,611,386
受取利息	△ 7,139
支払利息	△ 8,245
(B) 有価証券売買損益	△109,959,480
売買益	131,556,021
売買損	△241,515,501
(C) その他費用等	△ 1,369,619
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 78,733,097
(E) 前期繰越損益金	201,945,151
(F) 追加信託差損益金	23,935,152
(G) 解約差損益金	△ 32,268,822
(H) 計(D+E+F+G)	114,878,384
次期繰越損益金(H)	114,878,384

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。